



学校だよりの かけ橋

横須賀市立汐入小学校 校長室

2011. 7. 19
No. 10

織姫と牽牛は、無事に会うことができました

星に願いを

七夕の時期になり、地域の方や保護者の方が学校に笹を届けてくださいました。ありがとうございました。それを活用して、各クラスで七夕飾りを作りました。子どもらしい夢や願いが書かれています。いくつかご紹介します。

どうぶつとくらせますように

足が速くなりますように・・・(なる)

強い決意が
感じられます

人生楽しく生きられますように

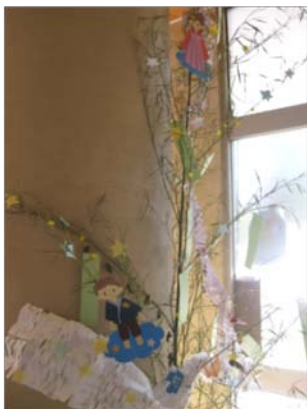
弟とけんかになりませんように

いい仕事について、ママとパパとバアバとお姉ちゃんに恩返しができますように



家族思いですね。

玄関にも飾られています。そこには、先生方の願い事が書かれています。大人も子どもも夢を持ち、希望を持って、日々の生活を送りたいものです。



みんなが笑顔いっぱい夏休みがむかえられますように

汐入小のみんながいつも笑顔でいられますように

いつまでも若さを・・・ください。



鎌倉見学

6月30日（木）晴天に恵まれ、6年生が鎌倉見学に行きました。子どもたちへの投げかけは、「いざ、鎌倉！」。社会科で学習した歴史の勉強を実際の場所で確かめます。教科書では感じられないことや気づけないことなどを発見できたことと思います。

その後、その活動をもとに、鎌倉ガイドブックを作りました。これは、国語の学習で、自分の考えを相手に伝える学習です。また、室町時代の学習の後には、図工で水墨画に挑戦しました。

このように、歴史の学習を中心にして、様々な教科に渡り学習を深めています。教科指導の発展的横断的扱いと言うのですが、小学校の学級担任だからできることです。また、年間の指導内容を見通して、計画的にやるからこそできることなのです。

学校では、教室での学習だけでなく、現場で学ぶ校外学習を取り入れています。公園探検、お店見学、消防署見学など、様々な体験をしています。活動の様子は、汐入小学校のホームページに随時掲載されています。是非ご覧ください。

また、ご覧いただき、そのことを話題にして、子どもと話して欲しいと思います。学校での活動に、親が関心を持っているということは、小学生の子どもにとってうれしいことだと思います。

そういった保護者の方の取り組みと教師の指導方法の工夫が、子どもたちの学習意欲の向上につながるのではないのでしょうか。

夏休みに向けて

5年生は、7月20日・21日と三浦ふれあいの村でキャンプです。（台風が心配ですが・・・。）また、各クラスでは、学習相談日を設けています。是非ご参加ください。それ以外の日も、学校は平常営業しています。子どものことで何かお困りのことがございましたら、ご連絡ください。また、子どものことで、事件や事故がありましたら、学校又は担任にご連絡ください。

汐入小学校 822-0166

夏休みは、子どもたちにとって、学校ではできない体験をする絶好の機会です。是非、思い出をたくさん作ってください。里帰りなどで親戚の方とお会いする機会もあると思います。自分が生まれたころの話や保護者の方が小学生のころの話聞くことは、子どもたちの豊かな心情を育むために大切なことだと思います。

夏休みといえば、宿題です。「夏休みの宿題なんて無ければいいのに・・・。」と思ったことがある人も多いと思います。しかし、最近では、やらなくてはいけない宿題は、少なくなり、自分でチャレンジしてみる宿題が多くなっています。自分が得意なことをより高めようというものです。宿題をやるのも、親子の思い出作りの一つにはいかがでしょうか？

汐入小では、先生だけでなく、児童会でも夏休みの課題を出しています。子ども自身が主体的に夏休みに関わろうとする取り組みで、これも汐入のよき伝統の一つです。

今年は、市教委の新たな取り組みとして、「ギャラリー6F」と銘打って、市役所6階の教育委員会のフロアに子どもたちの絵が展示されています。汐入小は、8月1日～9月30日です。作品が展示される子どもは、以下の通りです。足を運んでいただけたら幸いです。

